

「ほのぼの」シリーズ

地域包括支援センターシステム Ver. 3.00 (委託先業務システム版)

バージョンアップ手順書



目次

1.	はじめに	1
	インストール前の注意	1
2.	バージョンアップインストール全体の流れ	2
3.	Step1 バージョンアップするパソコンの確認	3
	お使いのパソコン環境の確認	3
	インストール媒体の確認	4
4.	Step2 Windowsを再起動する	5
5.	Step3 データベースエンジンを停止する	7
6.	Step4 データベースをバックアップする	9
7.	Step5 バージョンアップインストールを行う	11
	A) ダウンロードを使用したバージョンアップ	12
	B) インストールディスクを使用したバージョンアップ	15
	C) リモートデスクトップサーバーでダウンロードを使用したバージョンアップ	18
	D) リモートデスクトップサーバーでインストールディスクを使用したバージョンアップ	23

1. はじめに

この資料では、「地域包括支援センターシステム Ver. 3.00(委託先業務システム版)」のバージョンアップインストールを行う手順について説明します。バージョンアップインストールの際は、本書をご確認いただいた上で作業を行ってください。

インストール前の注意

インストールを実行する前に次の内容をあらかじめご確認ください。

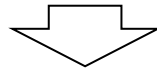
- ◇ すべてのアプリケーションソフト及び、実行中の地域包括支援センターシステム Ver. 3.00(委託先業務システム版)アプリケーションを終了してください。
- ◇ インストールは管理者権限を持つユーザで実行してください。
- ◇ ディスクの空き容量が 10GB 以上必要です。

2. バージョンアップインストール全体の流れ

「地域包括支援センターシステム Ver. 3.00(委託先業務システム版)」のインストールは、大きく次の手順になります。

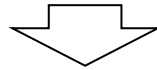
Step1. バージョンアップするパソコンの確認

バージョンアップの対象となる地域包括支援センターシステム Ver. 3.00(委託先業務システム版)がインストールしてあるパソコンを確認します。



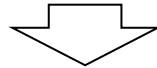
Step2. Windows を再起動します

パソコンの Windows を再起動して環境を整えます。
※サーバーの場合、他のクライアントでシステムを使用中でないか確認してから再起動してください。



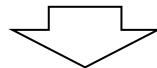
Step3. データベースエンジンを停止します

データベースエンジンを起動していると、バージョンアップが行えません。
必ずデータベースエンジンを停止してください。



Step4. データベースのバックアップを行います

万が一に備え、データベースをバックアップします。
いつもどおりにバックアップを行ってください。



Step5. バージョンアップインストールを行います

各インストール媒体を使用してインストールを行います。
次の項を参照して、環境に沿って各章の手順を確認してください。

3. Step1 バージョンアップするパソコンの確認

バージョンアップを行う環境を確認します。
インストールの手順はお使いの環境、インストール媒体によって異なります。

お使いのパソコン環境の確認

環境ごとにインストール作業を行うパソコンが異なります。該当するパソコンで操作してください。

■1 台または複数台のパソコンでシステムをお使いのお客様

環境	インストールを行うパソコン
スタンドアロン(1 台のパソコン)	お使いのパソコン
クライアント・サーバー型	サーバー機 (デスクトップに「ほのぼの管理コンソール」のアイコンがあるパソコン)
ピアツーピア型	サーバー機(親機) (デスクトップに「ほのぼの管理コンソール」のアイコンがあるパソコン)

■建物を隔てた複数施設のパソコンでシステムをお使いのお客様

環境	インストールを行うパソコン
リモートデスクトップサービス	リモートデスクトップサーバー機 (リモートデスクトップサービスがインストールされていて、地域包括支援センターシステムがインストールされているパソコン)
リモートデスクトップサービス (データベースサーバーを別に設置している場合)	リモートデスクトップサーバー機 データベースサーバー機 (リモートデスクトップサービスがインストールされておらず、地域包括支援センターシステムのデータベースのみインストールされているパソコン)

※「リモートデスクトップサービス」には「XenApp (Virtual Apps)」も含まれます。

インストール媒体の確認

提供されるインストール媒体によってインストール方法が異なります。

種類	説明
ダウンロード	NDS ダウンローダーを使用し、インターネット回線を通じて提供されます。
インストールディスク	DVD-ROM ディスクにて提供されます。

4. Step2 Windows を再起動する

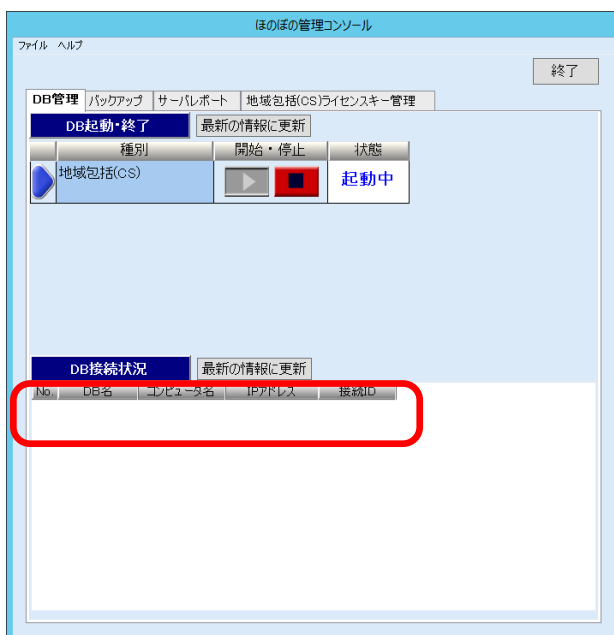
パソコン（サーバーを含む）の Windows を再起動して環境を整えます。

Windows を再起動する際は、他のクライアントでシステムが使用されていないか確認する必要があります。システムの使用状況を確認するには「ほのぼの管理コンソール」を使用します。

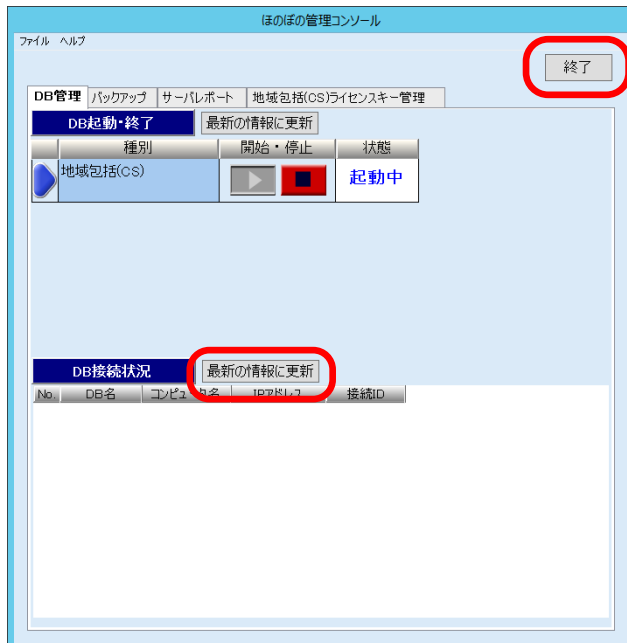
- 1) デスクトップの「ほのぼの管理コンソール」アイコンをダブルクリックします。



- 2) 「ほのぼの管理コンソール」が起動します。DB 管理タブを開き、DB 接続状況に何も表示されていないことを確認します。



- 3) 接続情報が存在する場合、利用中のシステムを終了してから **最新の情報に更新** ボタンをクリックし、システムを使用中のクライアントがないことを確認します。確認後、必ず **終了** ボタンをクリックし「ほのぼの管理コンソール」を終了してください。



- 4) Windows を再起動します。

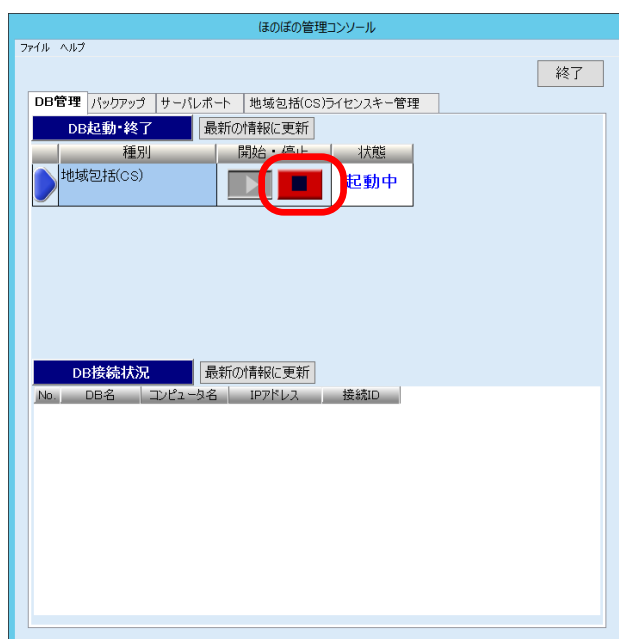
5. Step3 データベースエンジンを停止する

バージョンアップインストールを実行するには、データベースを停止する必要があります。データベースを停止させるには「ほのぼの管理コンソール」を使用します。

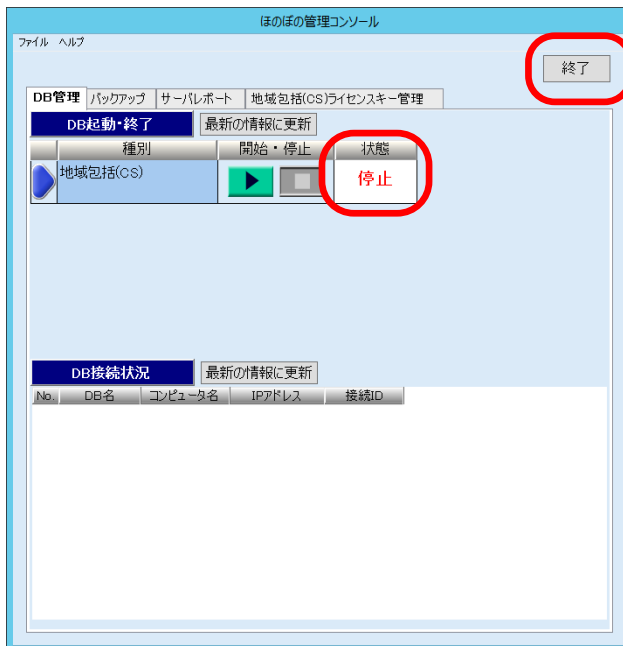
- 1) デスクトップの「ほのぼの管理コンソール」アイコンをダブルクリックします。



- 2) 「ほのぼの管理コンソール」が起動します。DB 管理タブを開き、該当する DB の停止ボタンをクリックします。



- 3) 状態が「停止」になると、データベースエンジン停止の操作が完了です。完了後、必ず **終了** ボタンをクリックし「ほのぼの管理コンソール」を終了してください。



リモートデスクトップサービスを利用し、データベースサーバーを別に設置している場合は、データベースサーバー側のデータベースエンジンを停止してください。リモートデスクトップサーバー側でのデータベースエンジン停止は必要ありません。

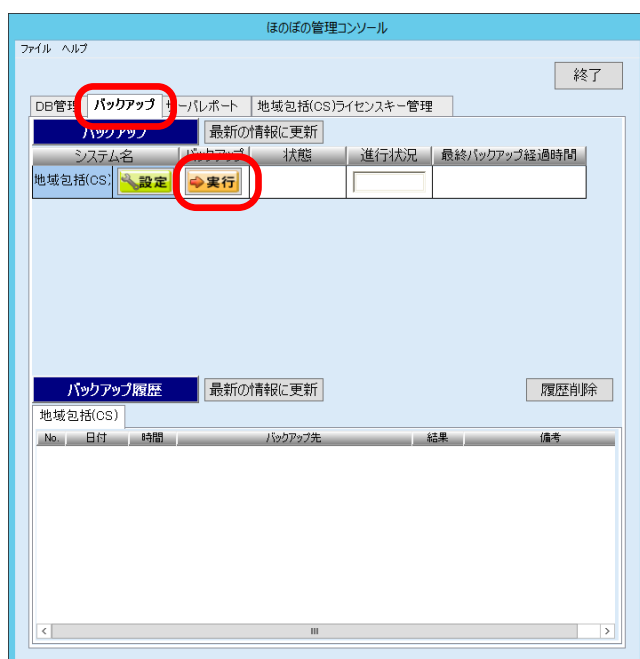
6. Step4 データベースをバックアップする

万が一に備え、データベースをバックアップします。データベースをバックアップするには「ほのぼの管理コンソール」を使用します。

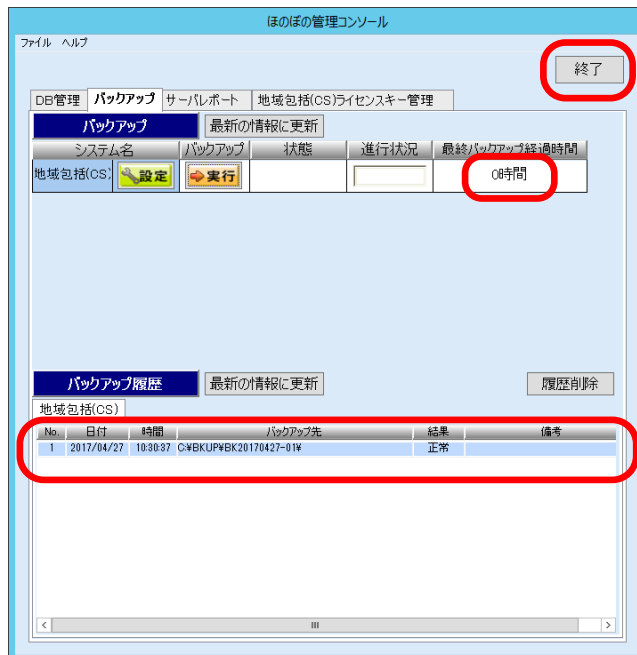
- 1) デスクトップの「ほのぼの管理コンソール」アイコンをダブルクリックします。



- 2) 「ほのぼの管理コンソール」が起動します。バックアップタブを開き、該当するDBの **→実行** ボタンをクリックします。



- 3) 「最終バックアップ経過時間」が 0 時間になり、「バックアップ履歴」に情報が追加されれば完了です。完了後、必ず **終了** ボタンをクリックし「ほのぼの管理コンソール」を終了してください。



リモートデスクトップサービスを利用し、データベースサーバーを別に設置している場合は、データベースサーバー側でバックアップを行ってください。リモートデスクトップサーバー側でのバックアップは必要ありません。

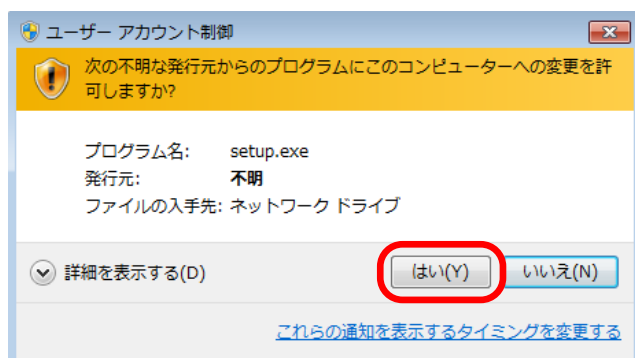
7. Step5 バージョンアップインストールを行う

インストールの手順はお使いの環境、インストール媒体によって異なります。
Step1 で確認した環境ごとに、該当する説明の手順に沿ってバージョンアップを実行してください。

環境	インストール媒体	説明
スタンドアロン クライアント・サーバー型のサーバー機 ピアツーピア型のサーバー機 リモートデスクトップサービスのデータベースサーバー機	ダウンロード	A) ダウンロードを使用したバージョンアップ・・・P. 12
スタンドアロン クライアント・サーバー型のサーバー機 ピアツーピア型のサーバー機 リモートデスクトップサービスのデータベースサーバー機	インストールディスク	B) インストールディスクを使用したバージョンアップ・・・・・・P. 15
リモートデスクトップサービスのリモートデスクトップサーバー機	ダウンロード	C) リモートデスクトップサーバーでダウンロードを使用したバージョンアップ・・・P. 18
リモートデスクトップサービスのリモートデスクトップサーバー機	インストールディスク	D) リモートデスクトップサーバーでインストールディスクを使用したバージョンアップ・・・・・・P. 23

※ユーザーアカウント制御画面について

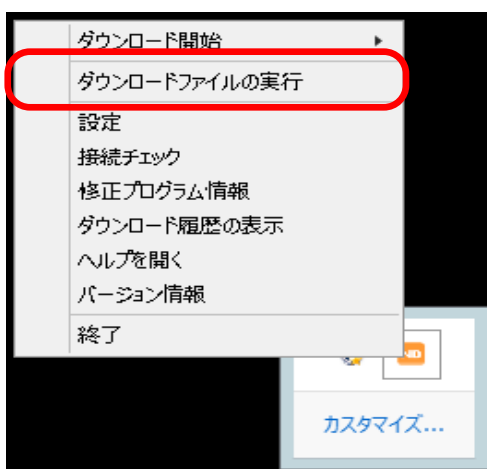
Windows Vista 以降（Windows7 等も含む）の OS にて、システムを変更するプログラム（インストールプログラム等）を実行した場合、ユーザーアカウント制御画面が表示される場合があります。下記の画面が表示された場合は、**はい** ボタンをクリックして次の画面に進みます。



A) ダウンロードを使用したバージョンアップ

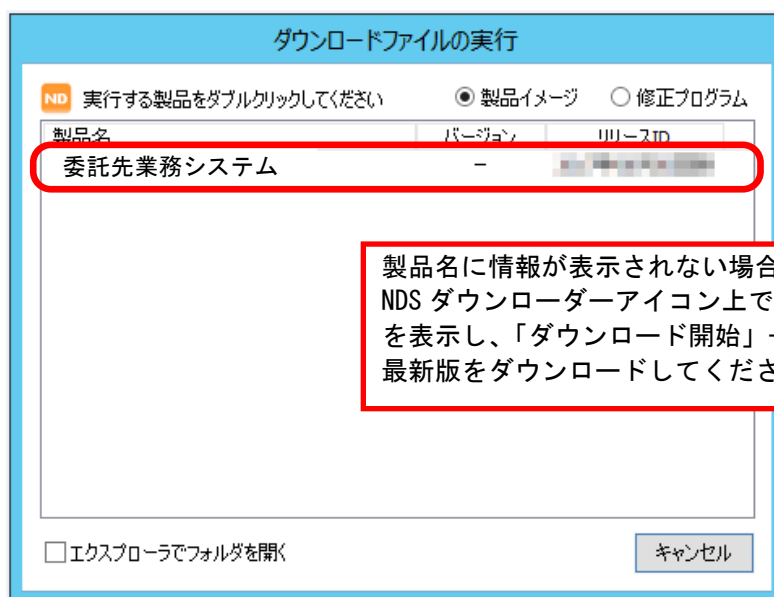
スタンドアロン、クライアント・サーバー型のサーバー機、ピアツーピアのサーバー機、リモートデスクトップサービスのデータベースサーバー機への、ダウンロードを使用した場合のバージョンアップインストール手順です。

- 1) ダウンロードでのバージョンアップはNDS ダウンローダーを使用します。
ダウンロードが完了したら、タスクバーのNDS ダウンローダーアイコン上で右クリックメニューを表示させ、「ダウンロードファイルの実行」を選択します。



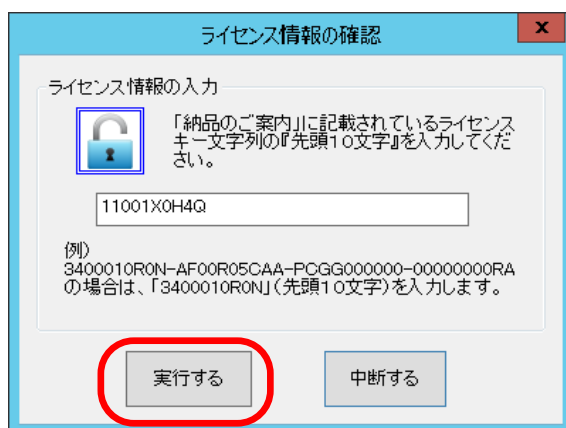
NDS ダウンローダーの使い方は、ヘルプをご参照ください。

- 2) ダウンロードファイルの実行画面が表示されます。バージョンアップする製品をダブルクリックします。



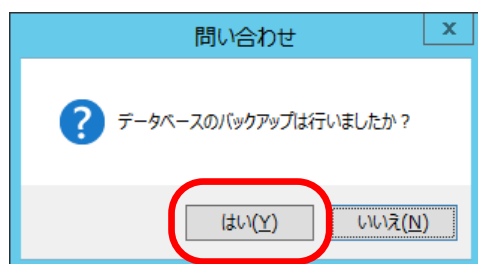
製品名に情報が表示されない場合は、NDS ダウンローダーアイコン上で右クリックメニューを表示し、「ダウンロード開始」→「最新版」を選択して最新版をダウンロードしてください。

- 3) ライセンス情報の確認画面で何も変更せずに、**実行する** ボタンをクリックします。



入力されている文字列は、インストーラでのみ利用されます。(アプリケーションは参照いたしません)

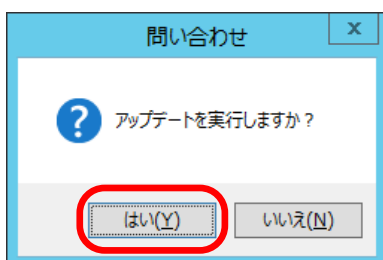
- 4) バックアップの確認画面が表示されます。
バックアップが完了している場合は、**はい** ボタンをクリックします。
バックアップを行っていない場合は、**いいえ** ボタンをクリックします。



はい : インストールを継続します。

いいえ : インストールを中断します。「Step4 データベースをバックアップする」の手順でデータベースのバックアップを行ってから、再度バージョンアップ作業を行ってください。

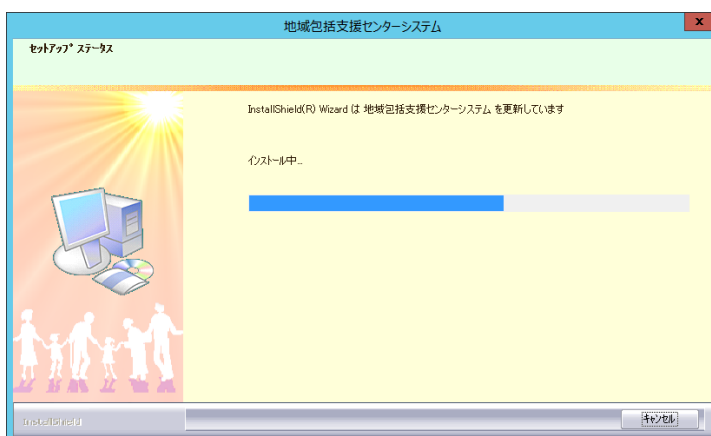
- 5) バージョンアップの確認画面が表示されます。バージョンアップを実行する場合は、**はい** ボタンをクリックします。



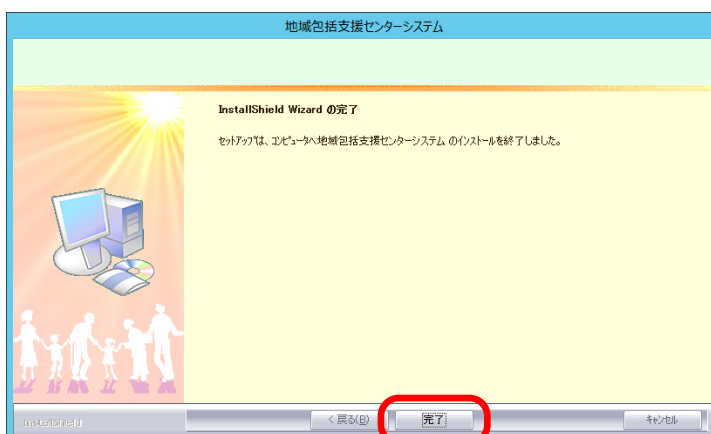
データベースを起動したまま、バージョンアップを実行した場合、停止確認画面が表示されます。

いいえ ボタンをクリックしてインストールを中断し、「Step3 データベースエンジンを停止する」の手順でデータベースエンジンを停止してください。

- 6) バージョンアップインストールが開始されます。
処理は自動で実行されますので、しばらくお待ちください。



- 7) **完了** ボタンをクリックし、インストールを終了します。



以上で、バージョンアップインストールが完了しました。

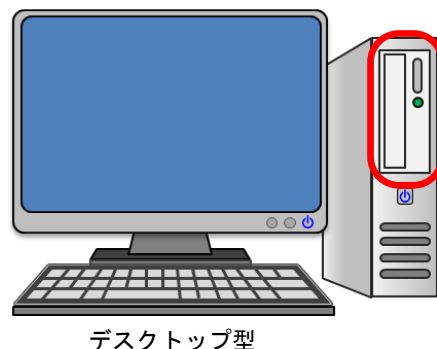
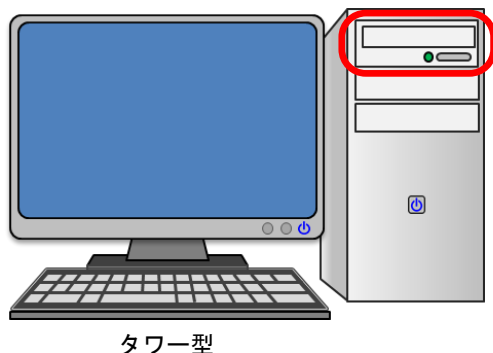
※ インストール完了後は、必ずパソコンを再起動してください。

B) インストールディスクを使用したバージョンアップ

スタンドアロン、クライアント・サーバー型のサーバー機、ピアツーピアのサーバー機、リモートデスクトップサービスのデータベースサーバー機への、インストールディスクを使用した場合のインストール手順です。

1) バージョンアップ用の DVD-ROM をパソコンにセットします

※DVD-ROM ドライブはこんなところにあります。



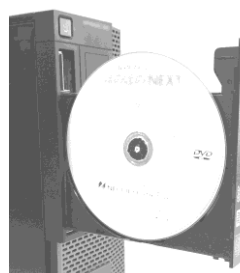
■DVD-ROM のセットの方法

①DVD-ROM ドライブのトレイを取り出します。



取り出しボタンを押して、トレイを取り出します。

②DVD-ROM をセットします。



すでに他の DVD-ROM が入っている場合は取り出してください。

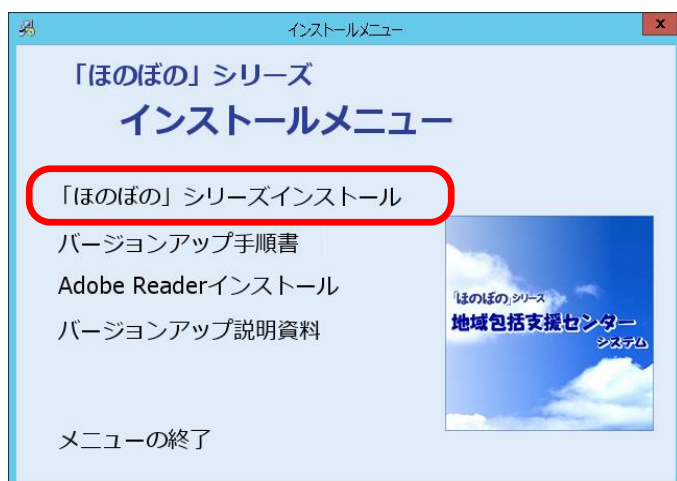
③DVD-ROM ドライブのトレイを格納します。



トレイを軽く押してください。

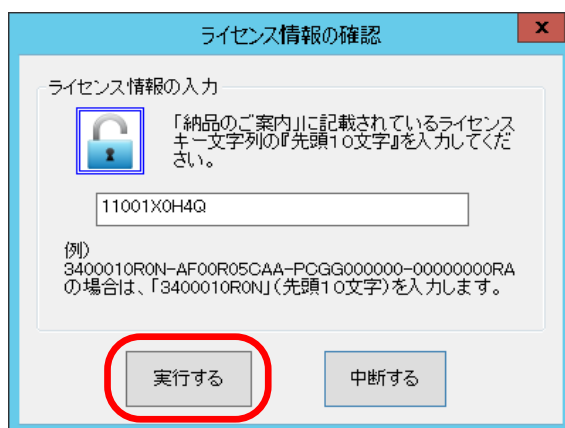
上記手順は、デスクトップ型の場合ですが、他の場合も同様の手順でセットできます。

- 2) インストールメニュー画面が表示されます。「ほのぼの」シリーズインストール」をクリックします。



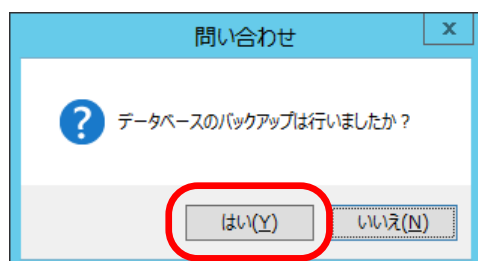
画面が自動的に起動しない場合は、DVD-ROM ドライブを開き「CPS_INSMENU.exe」をダブルクリックしてください。

- 3) ライセンス情報の確認画面で何も変更せずに、**実行する** ボタンをクリックします。



入力された文字列は、インストーラでのみ利用されます。(アプリケーションは参照いたしません)

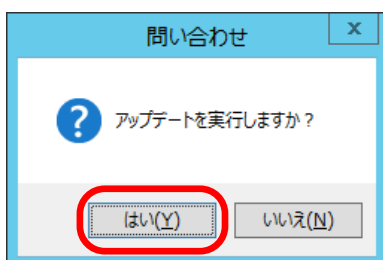
- 4) バックアップの確認画面が表示されます。
バックアップが完了している場合は、**はい** ボタンをクリックします。
バックアップを行っていない場合は、**いいえ** ボタンをクリックします。



はい : インストールを継続します。

いいえ : インストールを中断します。「Step4 データベースをバックアップする」の手順でデータベースのバックアップを行ってから、再度バージョンアップ作業を行ってください。

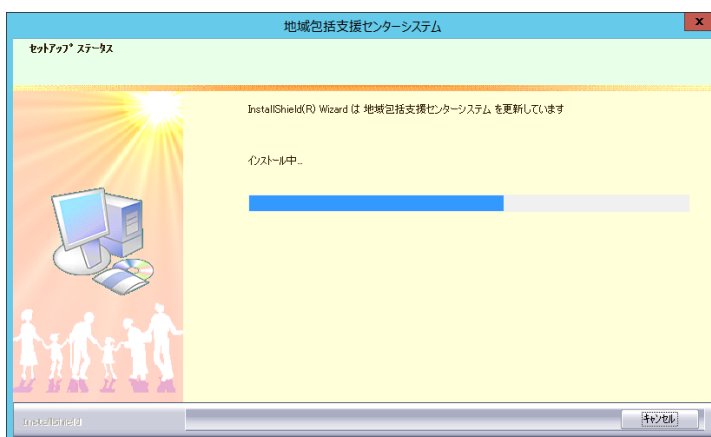
- 5) バージョンアップの確認画面が表示されます。バージョンアップを実行する場合は、**はい** ボタンをクリックします。



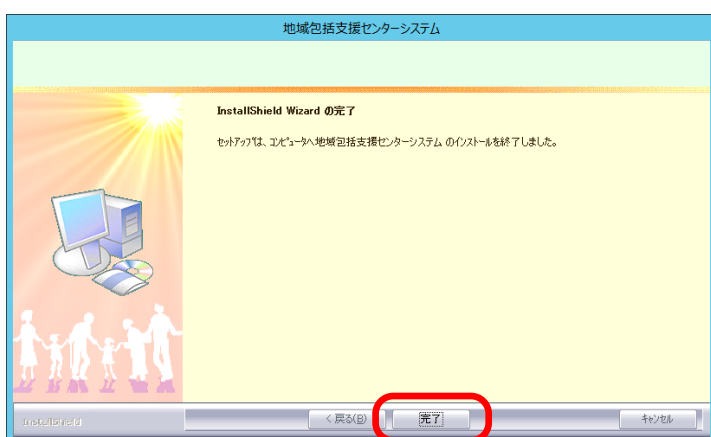
データベースを起動したままバージョンアップを実行した場合、停止確認画面が表示されます。

いいえ ボタンをクリックしてインストールを中断し、「Step3 データベースエンジンを停止する」の手順でデータベースエンジンを停止してください。

- 6) バージョンアップインストールが開始されます。
処理は自動で実行されますので、しばらくお待ちください。



- 7) **完了** ボタンをクリックすると、インストールを終了します。



以上で、バージョンアップインストールが完了しました。

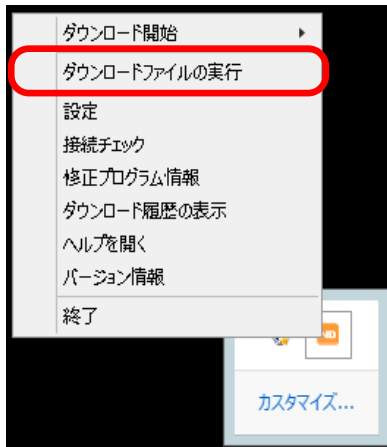
※ インストール完了後は、必ずパソコンを再起動してください。

C) リモートデスクトップサーバーでダウンロードを使用したバージョンアップ

リモートデスクトップサービスをインストールした環境への、ダウンロードを使用した場合のバージョンアップインストール手順です。

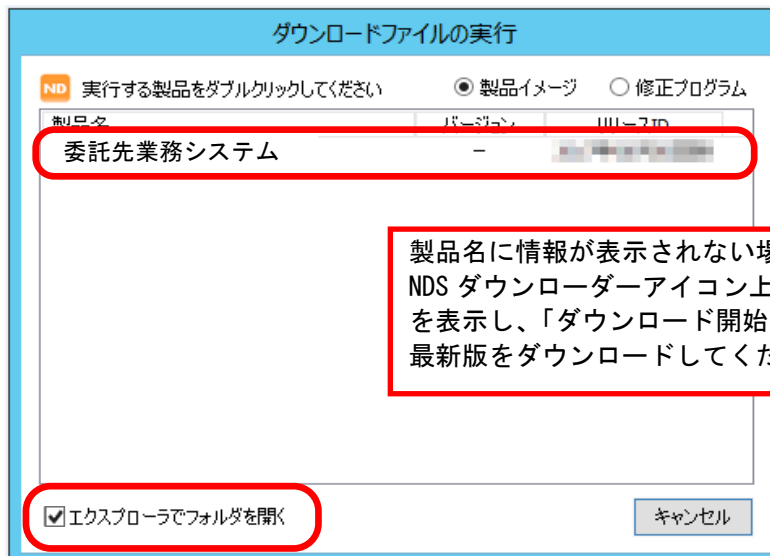
データベースサーバーを別に設置している場合は、必ず事前にデータベースサーバーをバージョンアップしてください。

- 1) ダウンロードでのバージョンアップはNDS ダウンローダーを使用します。ダウンロードが完了したら、タスクバーのNDS ダウンローダーアイコン上で右クリックメニューを表示させ、「ダウンロードファイルの実行」を選択します。



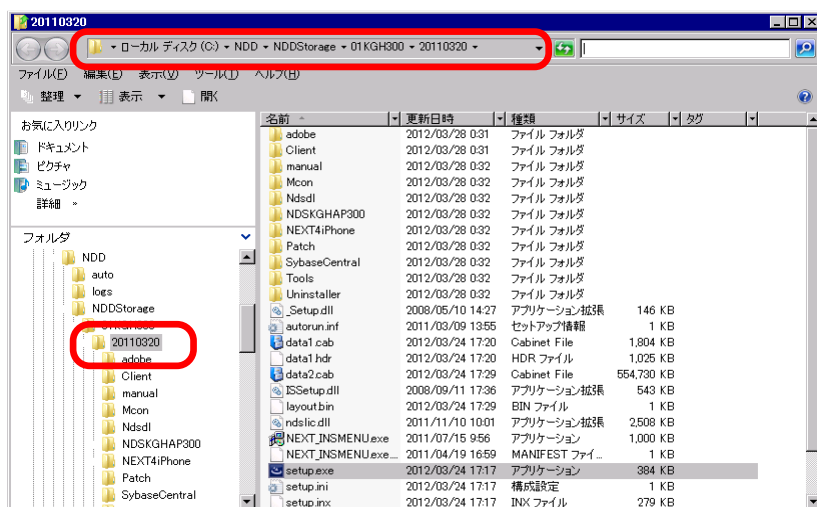
NDS ダウンローダーの使い方は、ヘルプをご参照ください。

- 2) ダウンロードファイルの実行画面が表示されます。左下の「エクスプローラでフォルダを開く」にチェックを付け、バージョンアップする製品をダブルクリックします。

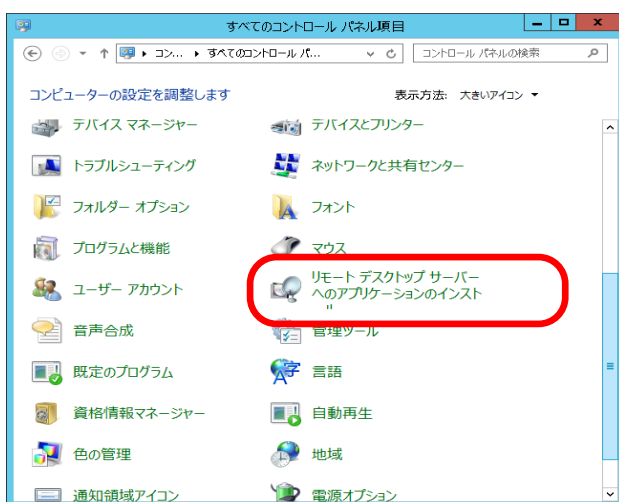


製品名に情報が表示されない場合は、NDS ダウンローダーアイコン上で右クリックメニューを表示し、「ダウンロード開始」→「最新版」を選択して最新版をダウンロードしてください。

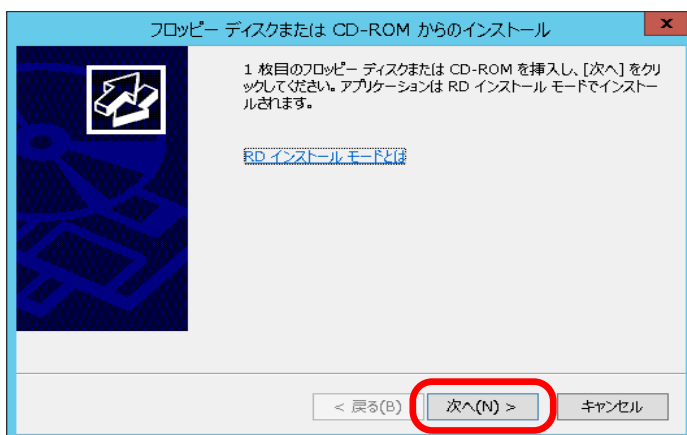
- 3) エクスプローラでフォルダが表示されますので、バージョンアップを行うフォルダの位置を控えておきます。(ダウンロードファイルの保存先は設定によって異なります)



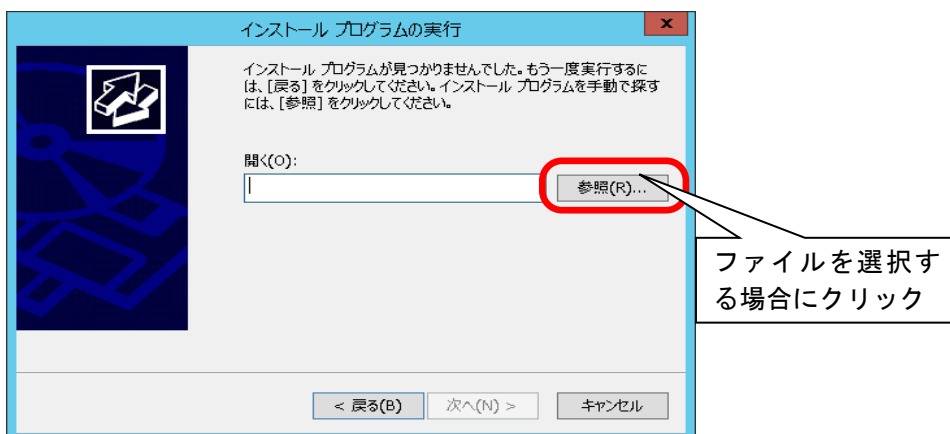
- 4) [スタート] メニュー→ [コントロールパネル] をクリックしてコントロールパネルを開きます。「リモートデスクトップサーバーへのアプリケーションのインストール」をダブルクリックして実行します。



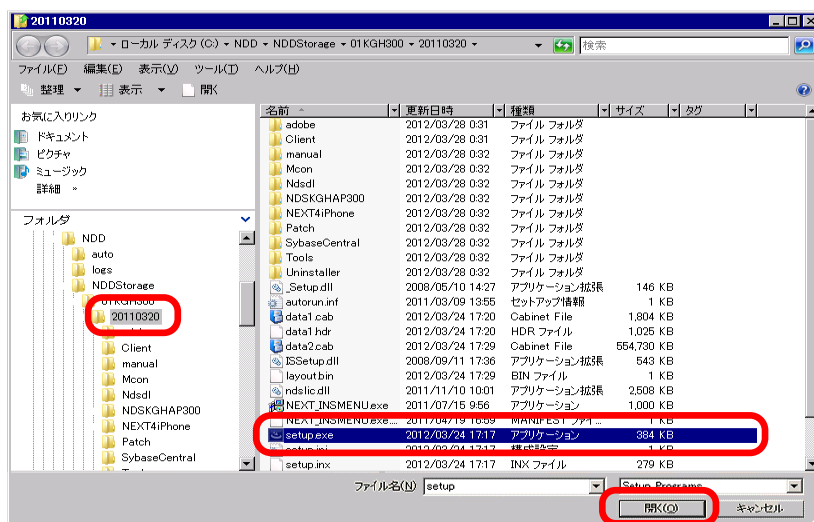
- 5) インストール開始画面が表示されます。**次へ** ボタンをクリックします。



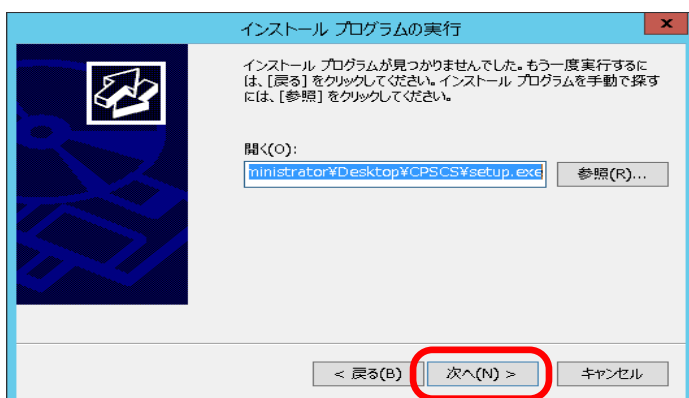
- 6) インストールするセットアッププログラムファイルを指定します。
ファイルパスを入力するか、**参照** ボタンをクリックしてファイル選択画面を表示させます。



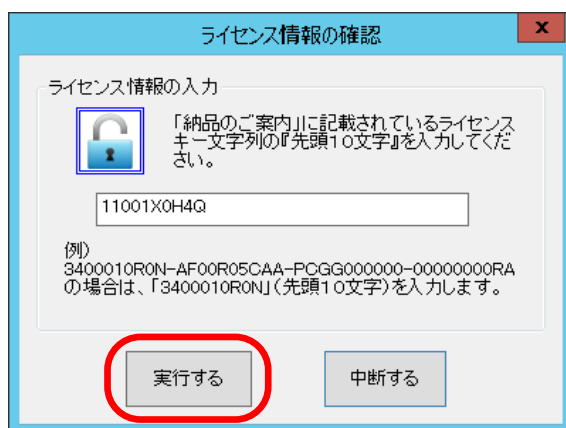
- 7) **参照** ボタンをクリックすると、ファイルの選択画面が表示されます。
手順 3) で表示されたフォルダの位置を選択します。インストールするセットアッププログラムファイル(setup.exe)を選択し、**開く** ボタンをクリックします。



- 8) 選択したセットアッププログラムを確認し、**次へ** ボタンをクリックします。

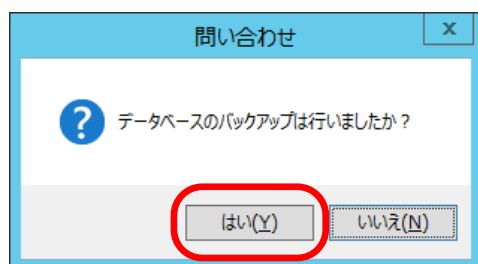


- 9) ライセンス情報の確認画面で何も変更せずに、**実行する** ボタンをクリックします。



入力された文字列は、インストーラでのみ利用されます。(アプリケーションは参照いたしません)

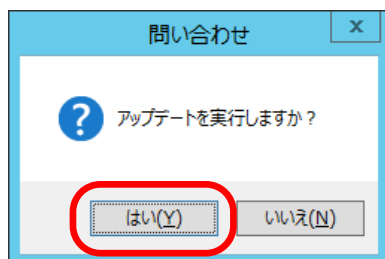
- 10) バックアップの確認画面が表示されます。
バックアップが完了している場合は、**はい** ボタンをクリックします。
バックアップを行っていない場合は、**いいえ** ボタンをクリックします。



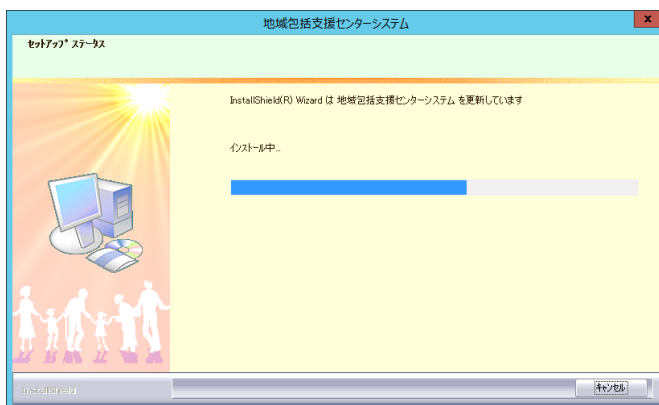
はい：インストールを継続します。

いいえ：インストールを中断します。「Step4 データベースをバックアップする」の手順でデータベースのバックアップを行ってから、再度バージョンアップ作業を行ってください。

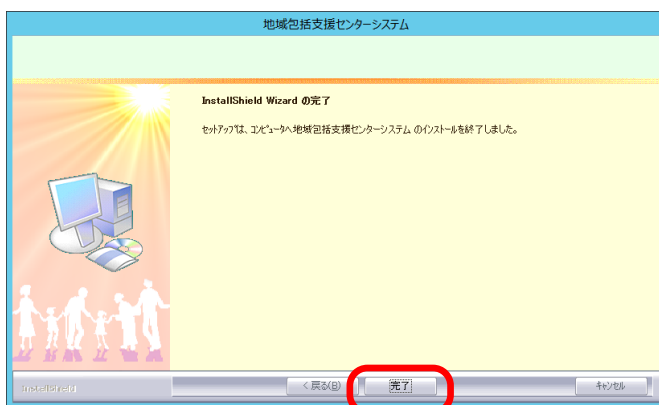
- 11) バージョンアップの確認画面が表示されます。バージョンアップを実行する場合は、**はい** ボタンをクリックします。



- 12) バージョンアップインストールが開始されます。
処理は自動で実行されるので、しばらくお待ちください。



- 13) **完了** ボタンをクリックし、インストールを終了します。



※ インストール完了画面に再起動の実施を確認する内容が表示されている場合は、「いいえ、後でコンピュータを再起動します。」を選択して、**完了** ボタンをクリックします。

以上で、バージョンアップインストールが完了しました。

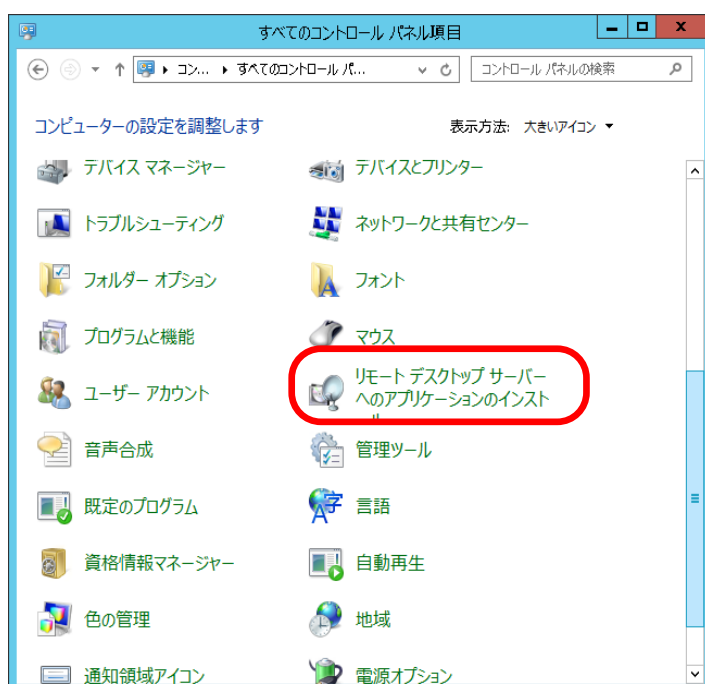
※ インストールに関する画面表示がなくなりましたら、必ずパソコンを再起動してください。

D) リモートデスクトップサーバーでインストールディスクを使用したバージョンアップ

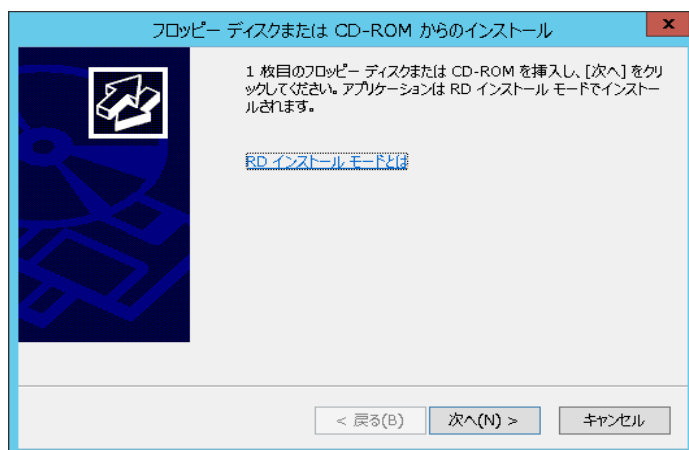
リモートデスクトップサービスをインストールした環境へインストールディスクを使用したインストールは、以下の手順で行います。

データベースサーバーを別に設置している場合は、必ず事前にデータベースサーバーをバージョンアップしてください。

- 1) [スタート]メニュー→[コントロールパネル]をクリックしてコントロールパネルを開きます。「リモートデスクトップサーバーへのアプリケーションのインストール」をダブルクリックして実行します。

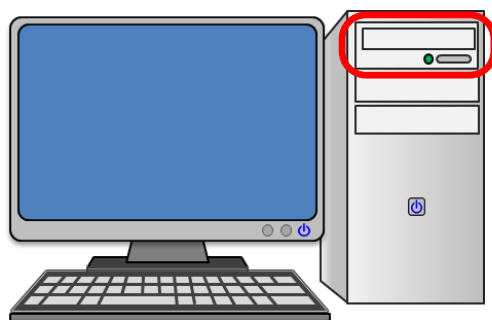


- 2) インストール開始画面が表示されます。

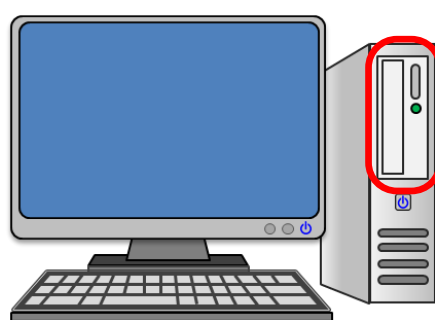


3) バージョンアップ用の DVD-ROM をパソコンにセットします

※DVD-ROM ドライブはこんなところにあります。



タワー型



デスクトップ型

■DVD-ROM のセットの方法

- ①DVD-ROM ドライブのトレイを取り出します。
- ②DVD-ROM をセットします。
- ③DVD-ROM ドライブのトレイを格納します。



取り出しボタンを押して、トレイを取り出します。



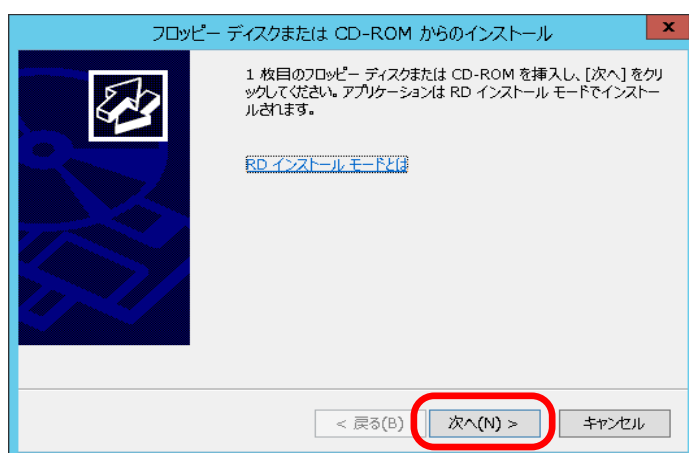
すでに他の DVD-ROM が入っている場合は取り出してください。



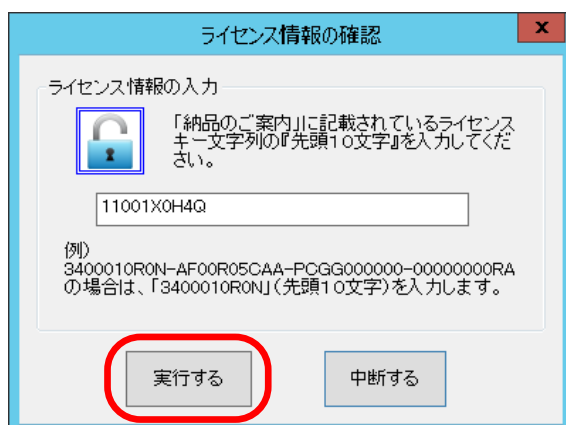
トレイを軽く押してください。

上記手順は、デスクトップ型の場合ですが、他の場合も同様の手順でセットできます。

4) インストール開始画面で、**次へ** ボタンをクリックします。

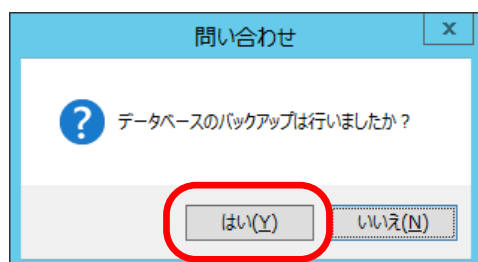


- 5) ライセンス情報の確認画面で何も変更せずに、**実行する** ボタンをクリックします。



入力された文字列は、インストーラでのみ利用されます。(アプリケーションは参照いたしません)

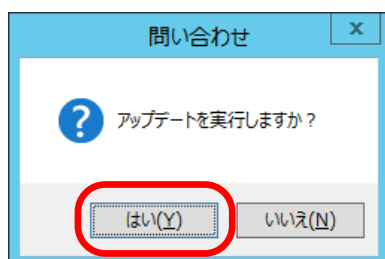
- 6) バックアップの確認画面が表示されます。バックアップが完了している場合は、**はい** ボタンをクリックします。バックアップを行っていない場合は、**いいえ** ボタンをクリックします。



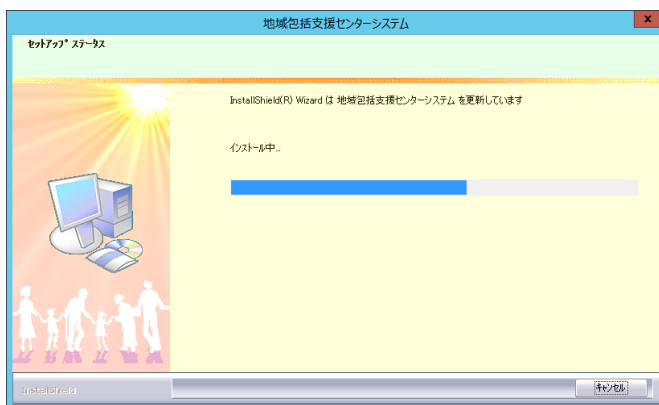
はい : インストールを継続します。

いいえ : インストールを中断します。「Step4 データベースをバックアップする」の手順でデータベースのバックアップを行ってから、再度バージョンアップ作業を行ってください。

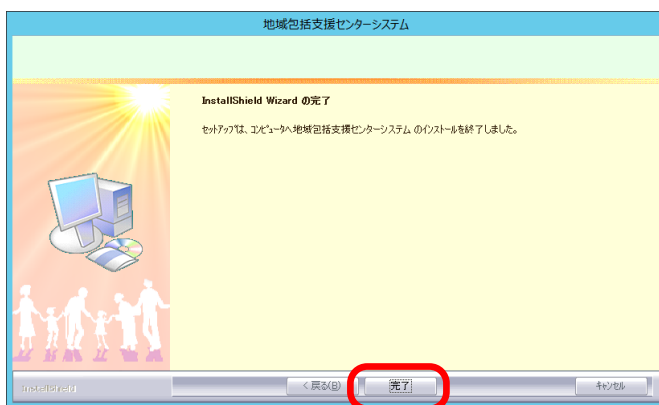
- 7) バージョンアップの確認画面が表示されます。バージョンアップを実行する場合は、**はい** ボタンをクリックします。



- 8) バージョンアップインストールが開始されます。
処理は自動で実行されますので、しばらくお待ちください。



- 9) **完了** ボタンをクリックし、インストールを終了します。



※ インストール完了画面に再起動の実施を確認する内容が表示されている場合は、「いいえ、後でコンピュータを再起動します。」を選択して、**完了** ボタンをクリックします。

以上で、バージョンアップインストールが完了しました。

※ インストールに関する画面表示がなくなりましたら、必ずパソコンを再起動してください。

「ほのぼの」シリーズ 地域包括支援センターシステム Ver. 3.00(委託先業務システム版) バージョンアップ手順書

2017 年 9 月 初 版
2021 年 3 月 第 2 版



発行者 ND ソフトウェア株式会社

URL <http://www.ndsoft.jp/>

(C) 2017 NDSoftware CO., LTD. All rights reserved.

本書に記載されている他社の登録商標・商標はじめ、会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。尚、本文はじめ図表中では、登録商標マークは明記していません。本書で掲載している画面のデータは架空のデータです。また、実際のシステムの画面と一部異なる場合があります。本書の内容は、改良のため予告なしに変更する場合があります。